

若者を対象としたまちづくりアンケート結果の概要

【アンケート対象者】

- 平成14年4月2日から平成15年4月1日の間に生まれた市民
- 回収数 326件 / 1,002件 (回収率 32.5%)

【回答者属性について】

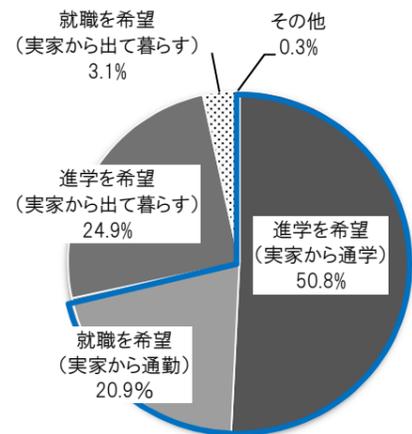
- 回答者は市内居住の18歳の若者で、性別は男性48%、女性52%とほぼ同数
- 学生が大半を占めており、世帯構成は、2世代(親と同居)が約6割

■住み続けたい、働きたいまちとなるために必要な取組

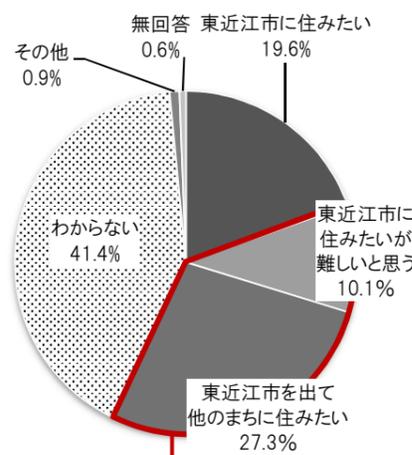
若い人に東近江市に住み続けてもらうためには、「交通利便性の向上」「遊び・食事・買い物できる場所の創出」「働く場の提供」が必要と考えられる。

- 高校卒業後の大学への進学や就職について、約7割が実家から通いたいと回答し、地元志向が見られた。
- しかし、10年後、東近江市に住みたいと答えた人は約2割、東近江市で働きたいと答えた人は約1割にとどまった。

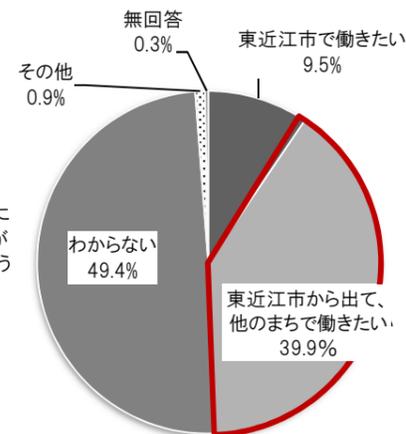
Q: 卒業後の進路



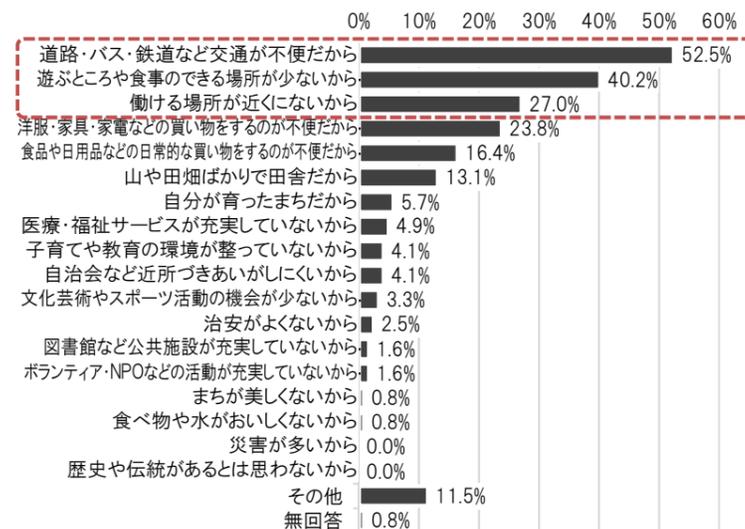
Q: 10年後、東近江市に住みたいか



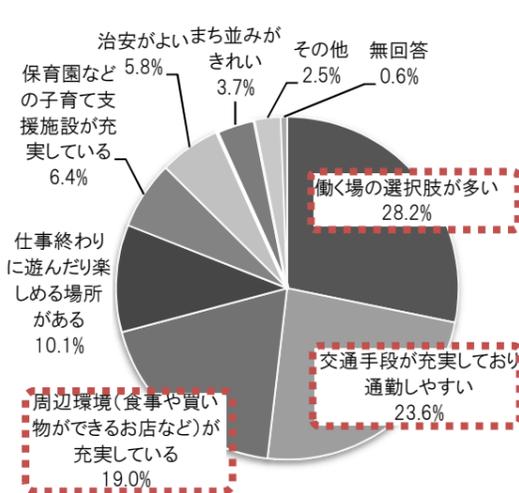
Q: 10年後、東近江市で働きたいか



Q: 東近江市で暮らすことが難しいと思う理由



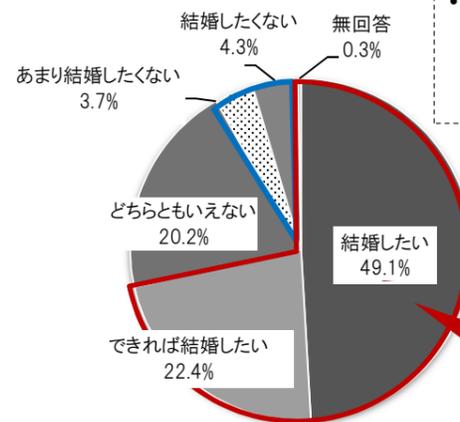
Q: 若者が働きたくなるまちに必要なこと



■結婚や子育てに希望を持てるまちになるために必要な取組

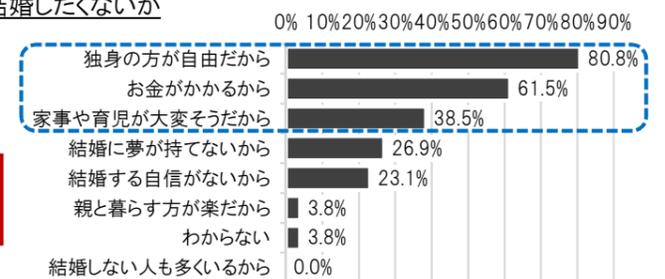
若い人が結婚・出産の希望をかなえられるよう、「出会いの場の提供や結婚に至るまでの支援」「子育て環境の向上」等の取組が必要と考えられる。

Q: 将来、結婚したいと思うか



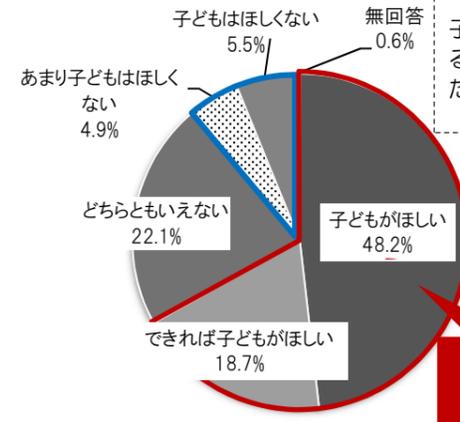
約7割の人が、将来、結婚したいとの希望を持っているが、前回調査(5年前)と比べると希望者が減少しており、どちらともいえないの回答者が増加している。また、結婚を希望しないと答えた人は約1割で、理由は「独身の方が自由だから」が約8割と最も多く、お金がかかる、家事や育児が大変等の割合が高い。

Q: なぜ結婚したくないか



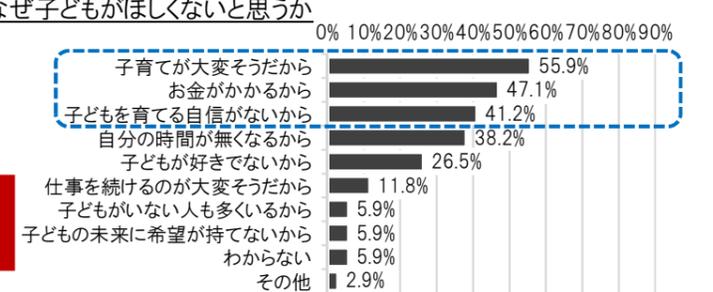
77.3% → 71.5%
前回調査から減少

Q: 将来、子どもがほしいと思うか



子どもがほしいと答えた人は約7割で、どちらともいえないの回答者が増加している。また、子どもはほしくないと答えた人は約1割で、理由は「子育てが大変そうだから」が最も多く、お金がかかる、自信がないの割合が高い。

Q: なぜ子どもがほしくないと思うか



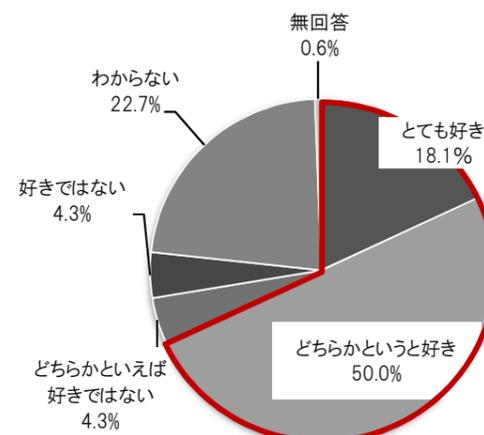
75.4% → 66.9%
前回調査から約1割減少

■東近江市のよさをいかす取組の推進

地元への愛着が住み続けたい動機となっており、今後より一層の「地元愛の醸成」が必要と考えられる。

- 全体の約7割が、東近江市を好きと答えている。また、10年後、東近江市に住みたいと答えた回答者の住みたいと思う理由の中で、「自分が育ったまちだから」が約6割と最も多くなっている。

Q: 東近江市が好きか



Q: 10年後、東近江市に住みたいと思う理由

